

2026 年度健康スコアリングレポートの実施方針

2026 年 2 月 27 日

2026 年度における健康スコアリングレポートについては、2025 年度健康スコアリングの詳細設計に関するワーキンググループにおいて議論された内容を踏まえ、以下の方針で実施することとする。

(1) 対策の評価軸について

2025 年度健康スコアリングの詳細設計に関するワーキンググループで定めた中長期方針に基づき、取るべき対策の評価軸を定める。

評価軸 1 現行の PDF 版健康スコアリングレポートの利活用を促す取組を行う。

評価軸 2 健康スコアリングレポートのダッシュボード化に関する取組を行う。

(※) コラボヘルスが進んでいない層の底上げに取り組むとともに、コラボヘルスが進んでいる層のニーズにも応えていく。

(2) 対策の具体的取組

・ 健康スコアリングシステムの改修（評価軸①）

➤ 第四期特定健診における集計条件改訂に係る改修

第四期特定健康診査・特定保健指導において、実施率の集計方法の定義が改訂されたことを反映させるための改修を実施する。

・ 健康スコアリングレポート関連資料の見直し（評価軸①）

以下の資料について、健康スコアリングの詳細設計におけるワーキンググループでの議論や効果検証アンケートの結果等を基に課題を分析・整理し、必要に応じた更新を行う。

➤ 健康スコアリング活用ガイドライン

➤ 健康スコアリングレポート活用チェックリスト 等

・ ダッシュボード化推進事業（評価軸②）

現行の PDF 版健康スコアリングレポートは年 1 回の静的な出力であり、保険者からのニーズ（早期化、40 歳未満健診データの活用、性・年齢別比較等）への対応が困難な状況にある。そこで、企業・保険者が自らの取組状況や健康投資の効果を的確に把握できるよう、柔軟なデータの可視化を可能とするダッシュボード形式への転換を見据え、健康スコアリングレポートのダッシュボード形式レポートのデモ版作成等の取組を進める。

以上